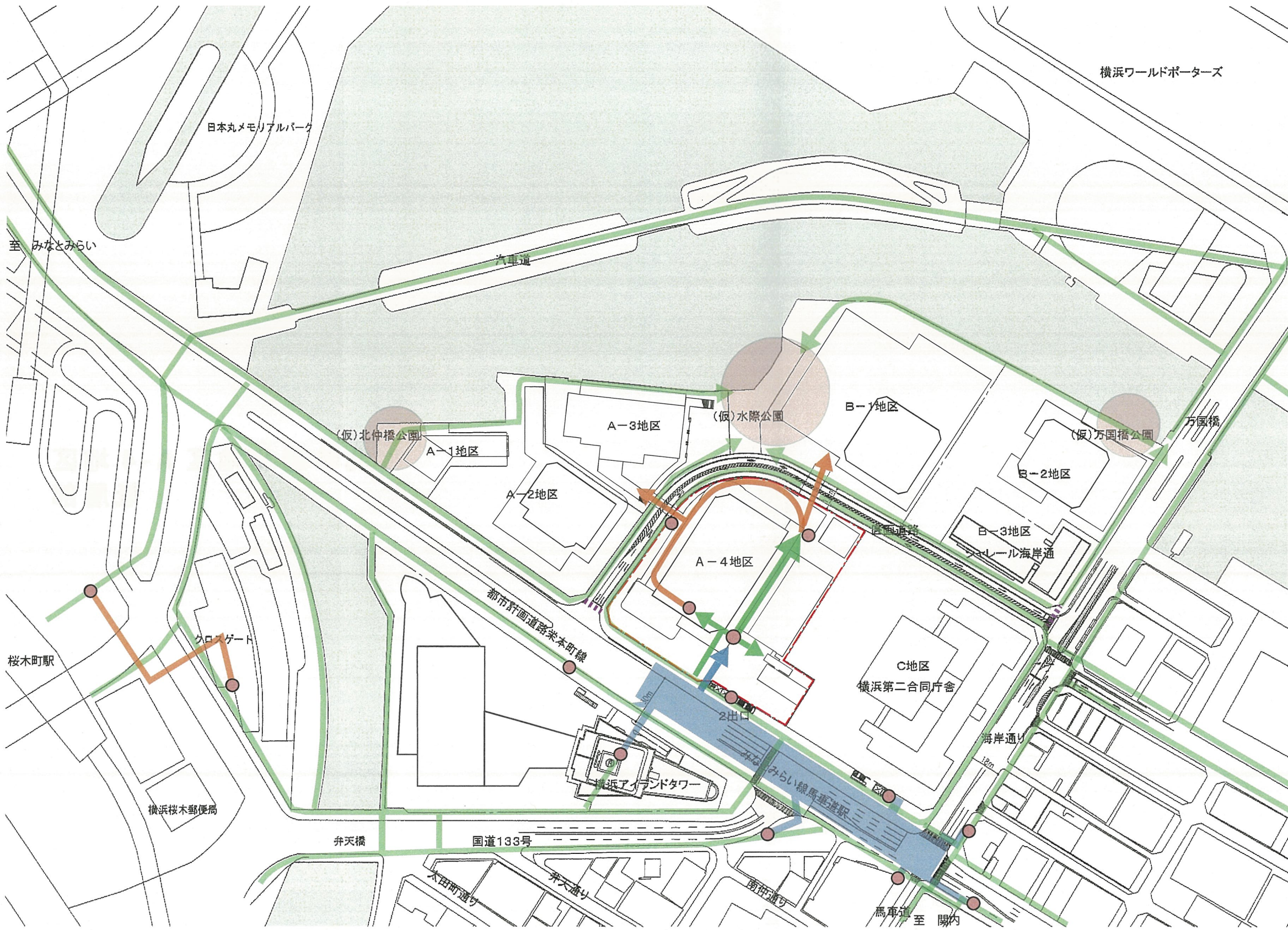


横浜市都市美対策審議会北仲通北部会
北仲通北地区 A-4 地区
低層部・照明計画・エリアマネジメント検討資料

2015年8月6日

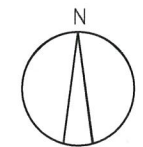
三井不動産レジデンシャル株式会社
丸紅株式会社
森ビル株式会社



凡例

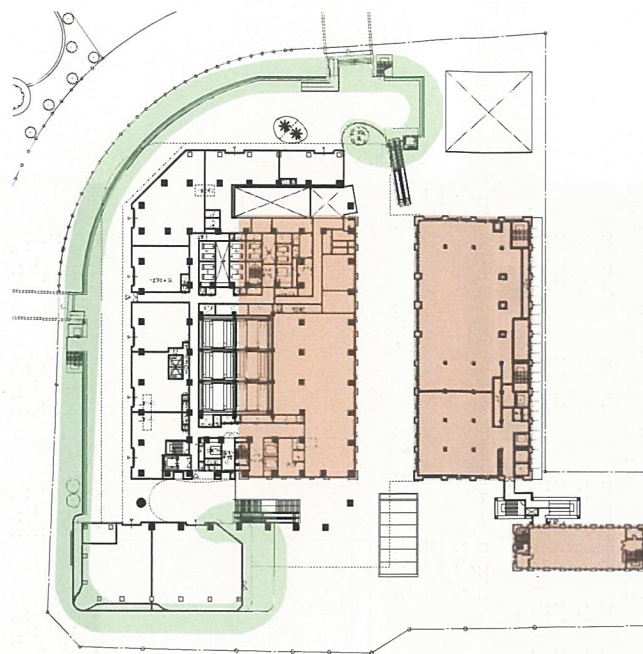
デッキレベル	敷地内	敷地外
地上レベル		
地下レベル		

各レベルを結ぶ主要な階段・エスカレーター・エレベータ等		

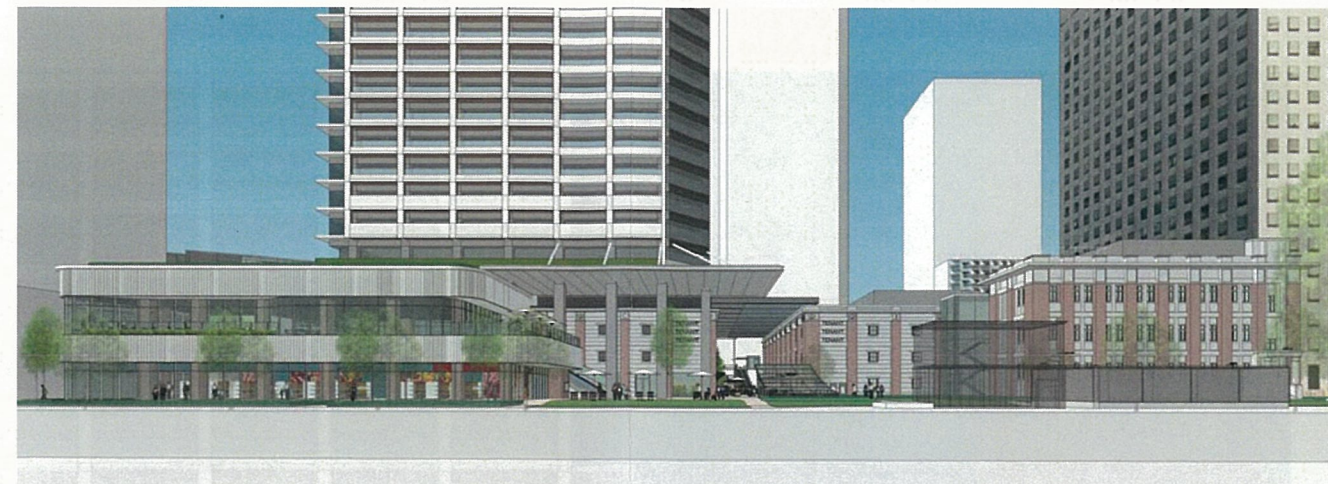


S = 1:2500

対象地区：みなとみらい21地区と関内地区の結節点



「関内地区の歴史性を継承したデザインを基調としつつ、みなとみらい21地区の先進性と呼応したデザイン要素をアクセントとしてとり入れ、調和のとれた街並みを形成。」



<栄本町線沿い低層部のデザインコード>

- ・「歴史的建築物のコーニスラインの連続性と存在感のある自然素材によるファサードや商業系用途の誘導による洗練された心地よいにぎわいの創出。」

<区画道路沿い低層部デザインコード>

- ・「自然素材による壁面の存在感を重視しつつ、地区の歴史的建築物から抽出した落ち着いた色彩を基調とし、地区の特色を生み出す。」

<歴史的建築物の保全活用のデザインコード>

- ・「旧帝蚕倉庫事務所や旧帝蚕倉庫などの歴史的資産を保全活用し、地区の歴史の継承や魅力の向上を図る。」

北仲通北地区デザインガイドライン<低層部のデザインコード/素材・色彩>

栄本町線・万国橋通り沿い

区画道路沿い

1. 素材の選定

- ①非開口部分（壁面部分）は、主にタイル・レンガ等の自然素材を用いるものとする。
- ②ガラスは、透明からブルー系を中心に、一定の幅から選択するものとする。

非開口部	開口部
【自然素材】 レンガ(復元部分は再利用) タイル 石 テラコッタ 等	【他の素材】 アルミ塗装 ステンレス コンクリート 等
	ガラス (透明から ブルー系)

2. 色彩の選定

自然素材を活用する壁面については、北仲通北地区としての特色を生み出すため、既存の歴史的建造物の色味を基調とする。



1. 素材の選定

- ①非開口部分（壁面部分）は、主にタイル・レンガ等の自然素材を用いるものとする。
- ②ガラスは、透明からブルー系を中心に、一定の幅から選択するものとする。

非開口部	開口部
【自然素材】 レンガ(復元部分は再利用) タイル 石 テラコッタ 等	【他の素材】 アルミ塗装 ステンレス コンクリート 等
	ガラス (透明から ブルー系)

2. 色彩の選定

自然素材を活用する壁面については、北仲通北地区としての特色を生み出すため、既存の歴史的建造物の色味を基調とする。



栄本町線から区画道路沿いの低層部デザイン

この建物は、都市環境に調和し、機能性と美観を兼ね備えた設計を追求しています。また、持続可能な建築理念に基づき、省エネルギーと環境配慮を実現しています。

本建物の設計は、都市環境に調和し、機能性と美観を兼ね備えた設計を追求しています。



南面ファサード



店舗ファサード（桜木町側から）



店舗ファサード（南東から）

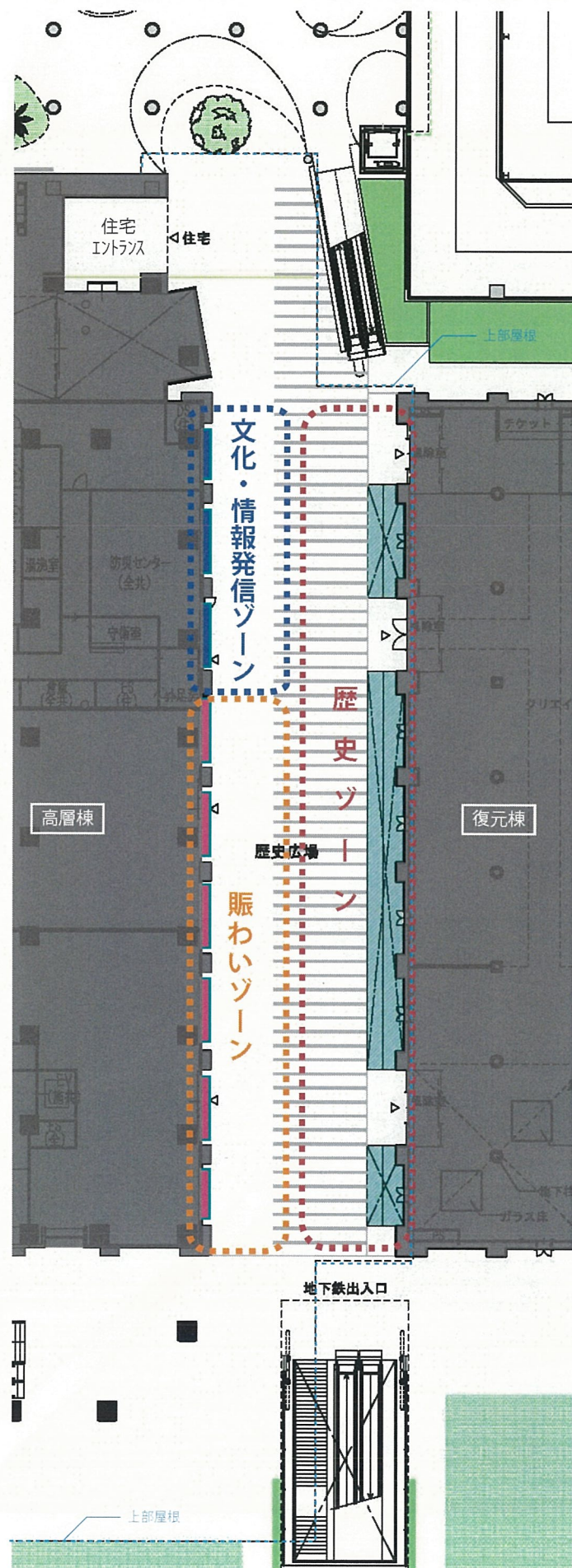
（2015年8月6日）



地下鉄出入口外觀 01



広場から見上げる



歴史ゾーン

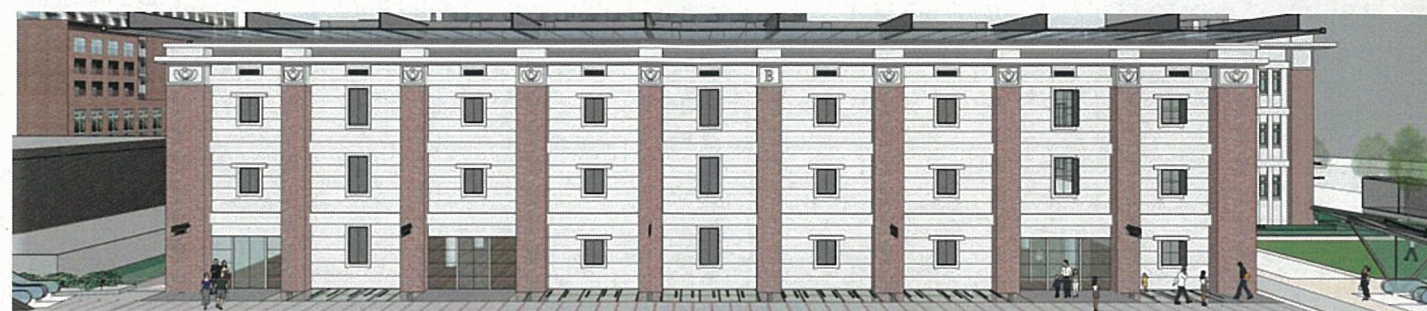
復元棟に面する歴史ゾーンでは、ドライエリアを展示空間として活用し、帝産倉庫の歴史等を学べる空間を設える。

【活用イメージ】

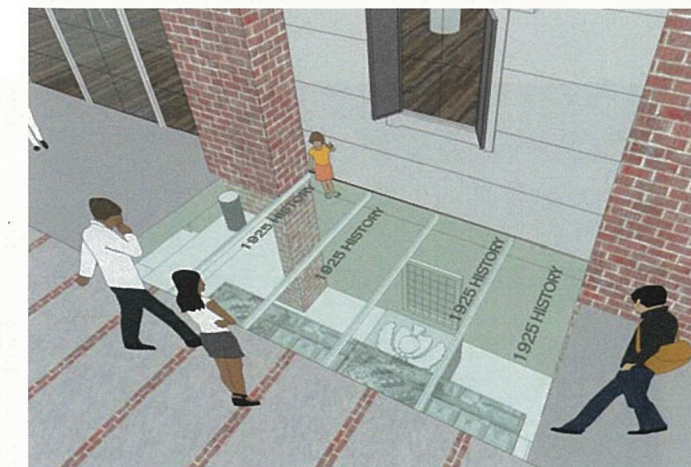
- ・ガラス床に地区の歴史年表の掲示
- ・ドライエリア内の展示



ガラス床の保存展示



復元棟立面



ドライエリアの展示イメージ

賑わいゾーン

店舗が面するゾーンは、復元するレンガ柱間に賑わいの表情を設える。

【活用イメージ】

- ・ガラス壁を持ち出した街並みによる統一感
- ・店舗サインの色やサイズをルールによる統一感

文化・情報発信ゾーン

店舗と住宅エントランスの間の外壁をガラス壁で囲み、メディアウォールとして情報発信に活用する。

【活用イメージ】

- ・アートやエアリアマネジメントの情報を掲示



高層棟立面

賑わいゾーン

文化・情報発信ゾーン



メディアウォールのイメージ

イベントの一時利用

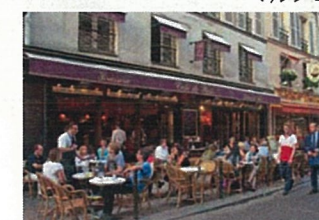
屋根のある歴史広場はイベント利用に適しており、エアリアマネジメントの一環として一時活用する。

【活用イメージ】

- ・マルシェやフリーマーケット開催
- ・椅子やテーブルを並べ、カフェからの溢れ出しの演出



マルシェ



カフェの溢れ出し



イベント一時利用のイメージ